

かい ぎ ろく
会 議 録

かいぎ めいしょう 会議の名称	へいせい ねんど だい かいこまきしたぶんかきょうせいきょうぎかい 平成26年度 第1回小牧市多文化共生協議会について				
かいさいにちじ 開催日時	へいせい ねん がつ にち ごご じ ~ 8じ 30ぶん 平成26年6月30日(月) 午後7時~8時30分				
かいさいばしょ 開催場所	301 かいぎしつ 301会議室				
しゅつせきしゃ およ 出席者 及 けつせきしゃ び欠席者	○ しゅつせきしゃ 出席者 【委員】 つばい いん さいれんじいん みやたいん うへはらいん ひ が いん かきはら 坪井委員、西連寺委員、宮田委員、上原委員、比嘉委員、柿原 委員、井本委員、モハメドシャーキル委員、青山委員、中野 委員 (小牧警察署)、坪谷委員 (小牧市国際交流協会)、澤木 委員 (地域活性化営業部次長) 【事務局】 おがさわらかちよう ほ さ がんどうかかりちよう かわぞえし ゆじ 小笠原課長補佐、丸藤係長、川副主事 ○ けつせきしゃ 欠席者 おおしまい いん 大島委員				
ぼうちよう かひ 傍聴の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 否	ぼうちようていいん 傍聴定員	10	ぼうちようにんずう 傍聴人数	0
かいぎしだい 会議次第	1 かいかい 開会 2 あいさつ あいさつ 3 こまきし たぶんかきょうせい 小牧市の多文化共生について 4 ないよう 内容 (1) たぶんかきょうせいすいしんぱんふれつと さくせい 多文化共生推進パンフレットの作成について (2) たぶんかきょうせいすいしんぱん みなお 多文化共生推進プランの見直しについて 5 た その他				
といあわ さき 問合せ先	こまきしやくしよ ちいきかつせいかえいぎょうぶ していぶろもーしょんか 小牧市役所 地域活性化営業部 シティプロモーション課 にぎわい しょうしゅつがかり にぎわい創出係				
かいぎないよう 会議内容	べっし さんしょう 別紙1参照				

ぜんぶきろく ようてんきろく
 全部記録 要点記録

かい 会	ぎ 議	ない 内	よう 容
<p>1. 開会 市民憲章唱和</p> <p>2. あいさつ シティブロモーション課長補佐よりあいさつ 委員委嘱</p> <p>3. 小牧市の多文化共生について 小牧市では、リーマンショック前に9,600人の外国人市民が住んでいたが、現在は約7,000人が住んでいる。今後、景気の上向きや国の制度の改正などにより、また人口が増えていくと思われる。</p> <p>4. 内容 委員長、副委員長の選任 →委員の推薦により、澤木委員を委員長に選任。 →委員長の推薦により、モハメドシャーキル委員を副委員長に選任。</p> <p>・ 会議の公開について →公開の会議として了承。</p> <p>(1) 多文化共生推進パンフレットの作成について (事務局) 愛知県では、11月を「あいち多文化共生月間」と定め、多文化共生に関する理解の促進に向けて、普及啓発活動を集中的に行っている。 小牧市においても、「あいち多文化共生月間」に合わせて、小牧市民に多文化共生についてお知らせをするためにパンフレットを作る予定である。委員のご意見や多文化共生への思いを掲載したいと考えている。</p> <p>(委員長) 委員の多文化共生への思いを掲載するため、この場では、皆さんの身近での出来事ややりとり、感じていることをお聞きしたい。</p>			

かくいいん
(各委員)

- ・ 地域では、外国人と日本人がふれあうことができるイベントを実施している。一人でも多くの人に参加してもらいたいと考えている。文化的なちがいもあるが同じ人間である。長い目でみて、継続していきたい。
 - ・ まずは、顔見知りになることが大切。ご近所付き合いができるようになるといい。
 - ・ 日本に来て20年になり今までたくさんのイベントに参加した。日本人とたくさん交流したい外国人もいれば、そうでない外国人もいる。お互いが交流したいと思ってもらえるようになるといい。
 - ・ 自分のこどもに日本の文化を教えたいと思っている。今はあまり近所の日本人と付き合いがないが、自分からも近づいてみたい。
 - ・ 今は日本人同士でも付き合いが減ってきた。日ごろから交流をして、何かあったときに助け合える関係をつくりたい。
 - ・ 会社に外国人がいるが、もう外国人という感覚はない。
 - ・ 料理教室で交流を深めるイベントがあると聞いた。とても良い取り組みだと思う。
 - ・ 小牧市国際交流協会（K I A）で実施する料理教室などは広報しているか。
- 市広報、ホームページ、外国語版生活情報誌、フェイスペインクなどでPRしているが、どこまで情報が伝わっているかわからないところもあるので、皆さんの意見を聞きたい。

たぶん かきょうせいすいしん ぶらん みなお
(2) 多文化共生推進プランの見直しについて

じむきょく
(事務局)

2011年3月に市全体で多文化共生の推進を具体的に図ることを目的に、小牧市の多文化共生の推進に関する指針・計画、内容をまとめた「小牧市多文化共生推進プラン」を作成した。

今年度は、プランができてから4年目にあたり、この協議会でプランの進み具合について、経過報告、実行する人への評価を行うこととなっている。

この多文化共生推進プランの見直しは、今年度4回の会議を行うなかで、委員の意見をまとめていきたいと考えている。

いいんちょう
(委員長)

多文化共生推進プランはこの協議会に参加している人は知っていると思うが、参加していない人にはまだまだ伝わっていない現状であると思う。5年前、10年前と比べて環境に変化はあるか聞きたい。

かくいいん
(各委員)

- ・言葉ができないと情報が伝わらないこともあるが、コミュニケーションもとれない。
- ・敬語が話せないと失礼だと思っ話せないときもあった。
- ・困ったときに相談できる場所がわからない。
- ・以前に比べるとゴミ出しのルールなど守られてきていると思う。最近では、外国人の方からあいさつをしてくれるようになったりしている。日本人でもできない人がいるので、あいさつはとても重要。
- ・ゴミ出しに関しては、残念な話も聞くが、それは日本人も同じである。
- ・日本にきて20年になるが、最初は言葉がわからなくて大変だった。昔は外国人だと全く日本語ができないイメージだったが、最近はそうでもなくなってきたと思う。

5 その他

次回は、9月から10月頃を予定している。決まりしだい連絡させていただきます。